

**製品名: GRK2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03015**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 80 kDa; Observed MW: 80 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GRK2
別名	GRK2; BARK1; FLJ16718; BETA-ARK1; ADRBK1
遺伝子 ID	156
SwissProt ID	P25098
免疫原	ヒト GRK2 の合成ペプチド

**背景**

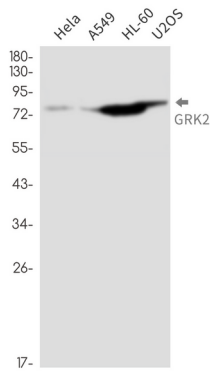
GRK2 キナーゼの活性と細胞内局在は、活性化受容体、Gβ サブユニットおよび Gγ サブユニット、アダプタータンパク質、リン脂

質、カベオリン、カルモジュリンとの相互作用、ならびにリン酸化によって厳密に制御されています。PKCリン酸化は、GRK2の膜局在を促進し、カルモジュリンの阻害的結合を解除することで、GRK2の活性を高めめます。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



GRK2抗体を使用した、HeLa、A549、HL-60、U2OS溶解物中のGRK2のウエスタンブロット分析。